



## Numerics

- 7600 シャーシ  
タイプ 1-2
- 802.1D 8-11

## A

- Any Transport over MPLS (AToM) 10-9
  - Ethernet over MPLS 10-13
  - QoS 10-12
  - QoS の設定 10-32
  - 従来の AToM との互換性 10-12
  - 制約 10-9
  - パケット送信 10-11
- APS 3-12
  - コマンド 8-24
  - 実行インターフェイス 8-19
  - 単一ルータでの基本 APS 8-20
  - チャネライズド OC-12/T3 OSM 5-13
  - 複数 APS インターフェイス 8-23
  - 保護インターフェイス 8-20
  - 例 3-14, 5-19
- APS コマンド 8-23

## B

- BPDU のパケット形式 8-12
- Bridge Protocol Data Unit (BPDU) 8-11
- bridge-domain コマンド  
新しいキーワード 8-14

## C

- Common Part Convergence Sublayer 8-12

## E

- EoMPLS の設定
  - OSM ベースのシステムでの EoMPLS VLAN モード 10-13
  - OSM ベースのシステムでの EoMPLS ポート モード 10-22
  - SUP720-3BXL ベースシステムでの EoMPLS ポートモード 10-27
  - SUP720-3BXL ベースのシステムでの EoMPLS VLAN モード 10-16
- Ethernet over MPLS
  - 制約 10-9
  - 設定 10-13
- Ethernet over MPLS (EoMPLS) 10-13
- EXP ビット
  - EoMPLS 10-32
  - パケットのプライオリティ設定 10-36

## I

- ignore-bpdu-pid キーワード 8-14

## L

- Label Switched Path (LSP) 10-12
- Low Latency Queuing 3-21, 4-6

## M

- match vlan 9-20
- MPLS QoS
  - サポート対象の機能 10-5
- MPLS 10-2
  - 制限事項および制約 10-5
- mpls l2 transport route コマンド 10-12
- MPLS VPN 10-6
  - サポート対象の OSM 10-6

- 制限事項および制約 10-6
  - メモリ要件 10-7
  - メモリ要件と推奨事項 10-7
- O
- OSM
- MPLS VPN サポート 10-6
  - MPLS サポート 10-2
  - 拡張 1-3
- OSM、12 ポート チャネライズド/非チャネライズド CT3/T
- 一般的な機能 7-3
- OSM、12 ポート チャネライズド/非チャネライズド CT3/T1 7-2
- DS3 アラーム 7-6
  - DSU モード 7-4
  - E1 設定オプション 7-5
  - QoS 7-6
  - T1 設定オプション 7-4
  - 機能 7-3
  - シリアル カプセル化プロトコル 7-3
  - ネットワーク管理 7-6
- OSM、12 ポート チャネライズド/非チャネライズド CT3/T1 の設定
- dMLPPP 7-12
  - E1 回線 7-11
  - Multilink PPP Minimum Links Mandatory 7-14
  - T1/N × DS0 回線 7-10
  - T3 コントローラ 7-7
  - チャネライズド DS3 インターフェイス 7-9
  - チャネライゼーションに関する T3 コントローラ 7-10
  - 非チャネライズド DS3 インターフェイス 7-8
- OSM、OC-12 ATM
- APS 8-19
  - 概要 8-1
  - 機能 8-2
- OSM、OC-12 ATM の設定
- APS、実行インターフェイス 8-19
  - APS、単一ルータでの基本 APS 8-20
  - APS、複数 APS インターフェイス 8-23
  - APS、複数ルータ 8-22
  - APS、保護インターフェイス 8-20
  - ILMI との通信 8-8
  - NSAP アドレス 8-9
  - PVC 8-6
  - PVC トラフィック パラメータ 8-7
  - SVC 8-7, 8-10
  - 各 VP の最大 VC 数 8-5
  - 完全な NSAP アドレス 8-10
  - 初期設定 8-4
  - 有効な VCI および VPI 設定 8-5
- OSM、POS
- サポート対象の QoS 機能 3-5
- OSM、POS/SDH
- SONET/SDH 規格の適合性 3-2
  - SONET/SDH のエラー、アラーム、およびパフォーマンスのモニタリング 3-2
  - サポート対象の機能 3-1
- OSM、POS/SDH の設定
- APS 3-12
  - APS、実行インターフェイスの設定 3-13
  - APS、保護インターフェイスの設定 3-13
  - DPT プロトコル 3-18
  - POS SPE スクランプリング 3-9
  - show コマンドの使用 3-10
  - SONET オーバーヘッド 3-9
  - インターフェイスの設定 3-7
  - カスタマイズ 3-9
  - 基本的な APS 3-14
  - 複数 APS 3-15
  - フレーム同期 3-9
  - 例 3-20
- OSM、PWAN
- アップグレード 4-2
- OSM、ギガビットイーサネット WAN
- QoS 4-9
  - サポート対象の機能 4-2
- OSM、ギガビットイーサネット WAN の設定
- 基本インターフェイス 4-4
- OSM、チャネライズド OC-12/T
- OC-12 POS インターフェイス 6-8
- OSM、チャネライズド OC-12/T1
- DS0 回線 6-11
  - DS-3 機能 6-9
  - E1 回線 6-10
  - E3 回線 6-9
  - MIB サポート 6-8
  - QoS 6-11
  - SONET の適合性 6-4
  - SONET/SDH 障害回復サポート 6-8
  - T1 回線 6-9

- WAN プロトコル 6-7
  - エラー、アラーム、およびパフォーマンスのモニタリング 6-4
  - 機能 6-3
  - OSM、チャネライズド OC-12/T1 の設定
    - POS インターフェイス 6-15
    - SDH フレーム同期と AU-3 マッピング 6-19
    - SDH フレーム同期と AU-4 マッピング 6-21
    - SONET コントローラ 6-12
    - SONET フレーム同期での CT3 リンク 6-17
    - SONET フレーム同期での STS-1 パス アトリビュート 6-14
    - SONET フレーム同期での T3 リンク 6-15
    - SONET フレーム同期での VT-15 リンク 6-18
    - T1 回線 6-17
    - VT-1.5 マッピングでの T1 リンク 6-18
    - 非チャネライズドおよびサブレート DS-3 シリアル インターフェイス 6-15
  - OSM、チャネライズド OC-12/T3
    - DS-3 サポート 5-5
    - DSU モード 5-5
    - QoS 5-5
    - SONET のエラー、アラーム、およびパフォーマンスのモニタリング 5-3
    - SONET の適合性 5-3
    - SONET の同期 5-4
    - 機能 5-3
    - ネットワーク管理 5-4
    - フレームリレーの制限および制約 5-15
  - OSM、チャネライズド OC-12/T3 の設定
    - APS、実行インターフェイス 5-14
    - APS、保護インターフェイス 5-15
    - DS-3 シリアルインターフェイス 5-8
    - POS インターフェイス 5-7
    - SDH フレーム同期と AU-3 マッピングによるインターフェイス 5-9
    - SDH フレーム同期と AU-4 マッピングによるインターフェイス 5-12
    - SONET コントローラ 5-6
- P**
- Per VLAN Spanning Tree (PVST) 8-11
  - PVST と PVST+ のインターオペラビリティ 8-11
    - 802.1D 8-11
    - CLI の要約 8-14
    - Common Part Convergence Sublayer 8-12
    - ignore-bpdu-pid キーワード 8-14
    - L2PT トポロジー 8-15
    - pvst-tlv キーワード 8-14
    - サポート対象ラインカード 8-12
    - 問題の要約 8-12
  - PVST+ 8-11
  - pvst-tlv キーワード 8-14
- Q**
- QinQ 変換
    - ギガビットイーサネット WAN 4-9
  - QoS
    - 12 ポート チャネライズド/非チャネライズド CT3/T1 OSM 7-6
    - Any Transport over MPLS (AToM) 10-32
    - EoMPLS VLAN 10-40
    - EoMPLS トラフィック ポリシーの表示 10-39
    - EoMPLS の例 10-39
    - POS/SDH OSM 3-5
    - VPLS 10-85
    - VPLS、VLAN 単位のシェーピング 10-86
    - ギガビットイーサネット WAN 4-9
    - 最低レート 9-6, 9-13
    - チャネライズド OC-12/T1 OSM 6-11
    - チャネライズド OC-12/T3 OSM 5-5
    - トラフィック シェーピング 10-34, 10-37
- QoS の設定
- LLQ 9-12
  - Weighted Random Early Detection (WRED) 9-15
  - キュー制限 9-18
  - サービス ポリシーのコンフィギュレーションの表示 9-10
  - トラフィック シェーピング 9-6
  - ポリシー マップのクラスのプライオリティ 9-13
  - ポリシー マップへのサービス ポリシーの設定 9-9
- Quality of Service (QoS)
- OSM 上 9-2
  - クラスベース トラフィック シェーピング 9-5
  - サポート対象外のフレームリレー固有の機能 9-24
- S**
- Shared Spanning Tree Protocol (SSTP) 8-11

show policy-map interface コマンド 9-10  
 show policy-map コマンド 9-10  
 show コマンド 3-10  
 SONET および SDH コンフィギュレーション コマンド  
 8-25  
 Spanning-Tree Protocol (STP) 8-11

## V

Virtual Private LAN Service (VPLS) 10-64  
 CE への PE レイヤ 2 インターフェイスの設定  
 10-69  
 PE での MPLS WAN インターフェイスの設定  
 10-75  
 PE の MPLS の設定 10-76  
 PE の VFI の設定 10-77  
 QoS 10-85  
 概要 10-64  
 基本的な設定 10-69  
 サービス 10-67  
 サポート対象の機能 10-66  
 制約 10-66  
 接続回線と PE の VSI との関連付け 10-79  
 設定例 10-80  
 VLAN モード 10-13

## W

Weighted Random Early Detection (WRED) 9-15

## X

xconnect コマンド 10-11, 10-12

## あ

アップグレードの注意事項 10-12

## か

カプセル化  
 dot1Q 10-17  
 関連資料 xiv

## き

## 機能

カプセル化 1-4  
 ソフトウェア 1-4  
 トラフィック管理 1-6  
 ネットワーク管理 1-5  
 キュー制限 9-18

## こ

## コマンド

APS 8-25  
 ATM 8-10  
 clock source 6-14  
 OSM-12CT3/T1 で非サポート 7-15  
 QoS 10-32  
 show 3-10  
 SONET および SDH 8-25  
 STS-1 パス コンフィギュレーション 6-14  
 インターフェイス サブコマンド 2-3  
 コンフィギュレーションサブコマンド 4-4  
 コンフィギュレーションファイル 3-20  
 サポートされていないフレームリレーのコマンド  
 3-17  
 設定 2-2  
 プラットフォーム固有 3-16

## し

資料、関連 xiv

## せ

## 設定例

ATM メイン インターフェイス上の ILMI PVC  
 8-8  
 BERT タイムスロット 6-18  
 CT3 動作のための T1 6-18  
 DS-3 インターフェイス 6-16  
 E1 回線 7-12  
 EoMPLS QoS 10-39  
 ILMI PVC 8-9  
 ILMI キープアライブ インターバル 8-8  
 LLQ 9-14

- Multilink PPP Minimum Links Mandatory 機能 7-14
- NSAP アドレス 8-10
- OC-12/T3 の基本的な APS 5-19
- OC-12/T3 の複数 APS インターフェイス 5-20
- OC-3 リンクでの CBWFQ 9-12, 9-14
- OSM ベースのシステムでの EoMPLS VLAN モード 10-15
- OSM ベースのシステムでの EoMPLS ポート モード 10-24
- PCR が 1,000 の VBR-NRT 8-7
- POS/SHD OSM の複数 APS 3-15
- PVC 8-7
- SDH フレーム同期と AU-4 マッピングによるインターフェイスの設定 5-12
- STS-1 のオペレーションモード 6-14
- SUP720-3BXL ベース システムでの EoMPLS ポートモード 10-27
- SUP720-3BXL ベースのシステムでの EoMPLS VLAN モード 10-17
- SVC 8-11
- T1 チャネライゼーションモード用 T3 コントローラ 7-10
- T1/N × DS0 回線 7-11
- VLAN での EoMPLS QoS 10-40
- VPLS、CE デバイスからのタグ付きトラフィックのための 802.1Q トランク 10-70
- VPLS、CE デバイスからのタグなしトラフィックのための 802.1Q アクセスポート 10-71
- VPLS、PE での L2 VLAN インスタンス 10-74
- VPLS、PE での MPLS WAN インターフェイス 10-75
- VPLS、PE の MPLS 10-77
- VPLS、PE の VFI 10-78
- VPLS、QinQ を使用してすべての VLAN を 1 つの VPLS に設定 10-73
- VPLS、VLAN 単位のシェーピング 10-86
- VPLS、接続回線と PE の VSI との関連付け 10-79
- VT1.5 動作に T1 を設定 6-19
- WRED 9-15
- 基本的な単一ルータの APS 8-21
- 基本的な複数ルータの APS 8-22
- シェープ平均レート 10-35
- シグナリング PVC 8-9
- チャネライズド DS-3 5-18
- チャネライズド OC-12/T3 OSM のためのフレームリレートラフィックシェーピング 5-16
- チャネライズド POS 5-18
- トラフィック クラス 9-11
- トラフィック ポリシーの表示 10-35, 10-39
- ネスト化されたトラフィック ポリシー 9-18
- 非チャネライズド DS-3 インターフェイス 5-9
- 非チャネライズド DS3 インターフェイス 7-9
- 複数 APS インターフェイス 8-23
- プライオリティ キュー 9-14
- フレームリレートラフィックシェーピング 3-17
- ポート 6/1 に AU-4 の最初の TUG-3 を設定 6-21
- ポリシー マップ 9-14
- ポリシー マップの表示 9-10
- マルチリンク インターフェイス 7-15
- マルチリンク インターフェイスの作成とマルチリンクバンドルへの追加 7-14
- マルチリンクバンドル 7-13
- リンクを 12 T3 チャネルに設定 6-19
- 設定、基本
  - CRC 2-4
  - MTU サイズ 2-3
  - SONET ペイロードスクランブリング 2-4
  - カスタマイズ 2-3
  - 送信クロック 2-3
  - フレーム同期 2-3
- そ
  - 送信クロック 2-3
- た
  - 対象読者 xiii
- ち
  - 着信順序が乱れたパケット 10-9
- と
  - トラフィックシェーピング 10-34
- ふ
  - フレームリレーの制限および制約 3-16

ほ

ポートモード 10-13

ま

マニュアルの構成 xiv

め

メトロイーサネットアドバンスド QinQ サービス マッ  
ピング

ギガビットイーサネット WAN 4-9

る

ルータ ID 形式 10-9

ろ

ロードバランシング 10-63, 10-85

AToM 10-63

注意事項 10-63